

見て見て! アフリカの1日

世界の子どもたち



モロッコ王国

おうこく

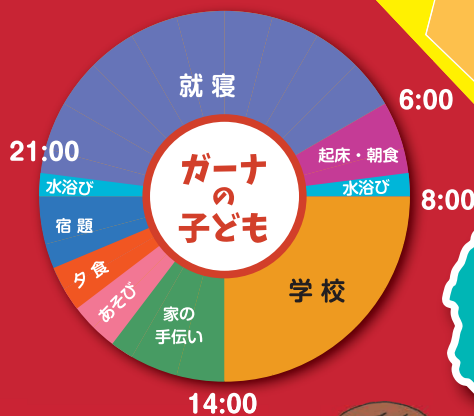


イスラム教の国モロッコでは、
みんな1日5回お祈りをするよ。
金曜日は特別な日で家族が
集まってクスクスを
食べるんだ



ガーナ共和国

きょうわこく



ラマダン(断食)期間は朝から
日が沈むまで食べたり飲んだりすることが禁じられるよ。
先生や高学年の子どもたちも断食するから
体育の時間が短くなったりするんだ!

ウガンダ共和国

きょうわこく



生徒数の多い学校は
午前、午後に分かれて
学校に行くよ。午前の部は
10:30ころ朝ごはんの給食が
でるんだよ



8月に横浜で「第9回
アフリカ開発会議(TICAD9)」が
開催されます。日本はアフリカの信頼できる
友人として、アフリカの開発やさまざまな可能性に
ついて話し合いを続けて
います。アフリカに住む
子どもたちは、
どんな生活を
しているの
でしょう。



ナミビア共和国

きょうわこく



休み時間に近所の人が
お菓子を売りに来る
学校もあるよ



1日の授業時間が
ながく、給食まで
休み時間もないよ

学校の集会や卒業式などで、
子どもたちが出身部族の
伝統舞踊を踊るよ

小さい頃から親元を離れて
寮生活をする子も多いよ。
学校の中に寮があるんだ。

水が貴重な国だから、
男女ともに頭を丸刈りに
しているよ



まとめ

アフリカには54の国があり、さまざまな言葉や文化があります。
子どもの1日の過ごし方をみても、日本と似ているところと、まったく
違うところがありますね。少しでもアフリカに興味を持ったら、
他の国についても調べてみてください。

※JICA 海外協力隊の経験者による情報を元に作成しています



神奈川県立地球市民かながわプラザ
あーす ぶらざ

〒247-0007 横浜市長谷小管ヶ谷1-2-1 TEL:045(896)2121
このかべ新聞はあーすぶらざのホームページからもダウンロードできます。